

ご使用前にお読みください。

1002 ユーザーガイド

目次

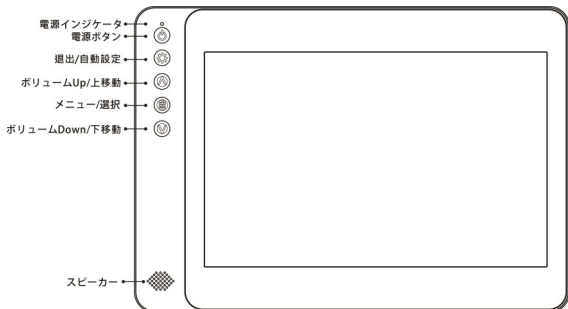
第一章	内容物の解説	- 1
その 1.	モニタ本体と付属品	- 1
その 2.	タッチスクリーンモニタに関する注意	- 2
その 3.	安全に関する警告	- 3
その 4.	安全に関する注意	- 3
その 5.	製品のメンテナンスについて	- 3
その 6.	液晶のドットについて	- 4
その 7.	電子機器の廃棄について	- 4
第二章	インストールガイド	- 4
その 1.	保護カバーとVESA 100スタンド組み立て	- 4
その 2.	デオケーブル、USBタッチ出力 / 電源ケーブルの接続	- 6
その 3.	電源アダプタ(別売)の接続	- 8
第三章	On-Lapの起動	- 8
その 1.	On-Lapの電源On/Off手順	- 8
その 2.	ディスプレイ設定	- 8
その 3.	Windows 7/ 8.1/ 10タッチスクリーンモニタ設定	- 9
その 4.	Windows 8.1/ 10タッチジェスチャに関する説明	- 10
第四章	ホットキー、LED、OSD表示について	- 10
その 1.	ホットキー、LED、OSD表示について	- 10
その 2.	OSDの解説	- 11
その 3.	電力低下時の警告表示	- 13
第五章	製品仕様	- 13
その 1.	プラグアンドプレイ	- 13
その 2.	ピンアサインと初期設定について	- 13
その 3.	仕様詳細	- 14
その 4.	トラブルシューティング	- 15

1

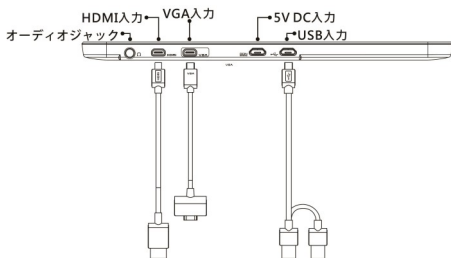
第一章 内容物の解説

その1. モニタ本体と付属品

1. 各部の説明

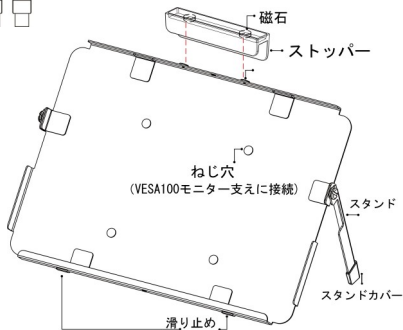


図：On-Lap 1002部位、ボタンとLED ランプ説明



図：On-Lap 1002入力ポートと接続説明

図：On-Lap 1002保護カバー説明



2. 内容物と付属品

アクセサリ	On-Lap1002
保護カバー 1 pcs; ストッパー 1 pcs	Yes
Micro USB 轉 USB タッチ信号/電源 ケーブル 1 pcs	Yes
Micro HDMI ビデオケーブル 1 pcs	Yes
VGA ビデオケーブル 1 pcs	Yes
充電器(5V, Max. 2A) x1	No (Optional)
Stand 4 x1	No (Optional)
ねじ *4 pcs; ナット *4 pcs	Yes
ユーザーガイド x1	Yes

(On-Lap 1002を縦向きにStand4に設置した場合、モニタ底部のタッチパネルの一部がStand4で遮られ、Windows8環境でのタッチパネル操作に影響する可能性があります。Windows8環境でStand4をご利用の場合は、横向きでご利用頂くようお願い致します。)

その2. タッチスクリーンモニタに関する注意

1. タッチパネルを触る場合に、鋭利なものを使用することは避けてください。指で優しくタッチ、スワイプ操作を行ってください。
2. タッチスクリーンモニタを電球、電線あるいはその他電磁場を発生する物品に近づけてはいけません。電磁場は静電容量方式タッチスクリーンモニタに干渉して、タッチスクリーン機能に影響する可能性があります
3. 液晶パネルに肘を乗せる、あるいは何らかの重量物を乗せてパネルに過剰な圧力をかけないようにしてください。
4. タッチ操作を行う際は、指が清潔で乾いた状態で行ってください。濡れたまま操作すると、正しく操作ができない場合があります。爪を使わず、指の腹の部分を用いて操作してください。
5. タッチ操作の信号は、USBケーブルを介してWindows8/Windows7のインストールされたコンピュータに伝送されます。製品に付属するMiro USB to USBケーブルが、正しい端子に接続されていることを確認して操作してください。
6. 電源の供給が不安定な場合、タッチ操作の信号が正しく伝送されず、意図した操作が行えないことがあります。このような場合、ノートPCのUSBポートに直接接続するか、5V 2A 電源アダプタで電源供給を行うことをお勧めします。
7. 汚れが目立つ場合、メガネ拭きのような柔らかい布でそっとふき取ってください。このとき、製品本体から電源ケーブルは抜いてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどの溶剤を含む薬品等の使用は避けてください。

8. 製品を長時間直射日光の下で使用することは避けてください。製品の変形や故障に繋がる恐れがあります。タッチスクリーンモニタを電球、電線あるいはその他電磁場を発散する物品に近づけてはいけません。電磁場は静電容量方式タッチスクリーンモニタに干渉して、タッチスクリーン機能に影響する可能性があります。
9. 過剰な圧力がかかったり、鋭利な物体でこすったりすると製品が故障する恐れがあります。製品を持ち運ぶ場合はノートPC向けのキャリーバッグを用いるなどして、モニタ表面に負荷がかからないようにしてください。バッグに入れる場合も、タッチパネル部分がノートPCなど他の機器とこすれたりぶつかったりすると破損の恐れがありますのでご注意ください。タッチスクリーンモニタを電球、電線あるいはその他電磁場を発散する物品に近づけてはいけません。電磁場は静電容量方式タッチスクリーンモニタに干渉して、タッチスクリーン機能に影響する可能性があります。

その3. 安全に関する警告

1. 製品を転倒、落下させてしまうと故障の恐れがあります。不安定な場所や凹凸のある場所に設置することは避けてください。また、乗り物での移動中に本製品を利用することは避けてください。
2. 振動のある場所に製品を設置しないでください。内部の部品の損傷を招く恐れがあります。
3. 耐水性ではありません。水に近い場所で使用しないようにしてください。
4. 製品表面の隙間やみぞに異物を入れないようにしてください。
5. スピーカの音量を上げ過ぎると、健康を損なう恐れがあります。オーディオジャックを使用するまえにボリューム設定が適切か確認してください。
6. ACアダプタの電源プラグ部分は本製品付属のACアダプタ専用です。

その4. 安全に関する注意

使用前に本マニュアルをよくお読みになり、正しく製品をお使いください。本マニュアルは大切に保管してください。

その5. 製品のメンテナンスについて

お客様ご自身で製品の修理は行わないようにしてください。次のような場合には、お住まいの国のサービスプロバイダに連絡し、メンテナンスを受けてください。

- 1) マニュアルに沿って操作しても正しく動作しない
- 2) 製品を転倒、落下させてしまい破損させてしまった
- 3) 電源ケーブルやビデオケーブルが破損、断線した
- 4) 製品に水が浸入してしまった

製品の不適切なお取り扱いや自然災害、故意または過失による汚損・破損は製品保証の対象とはなりません。より詳細な保証条件については保証規定をご確認ください。

その6. 液晶のドットについて

液晶パネルはたいへん精密な技術により製造されています。しかしながら液晶パネルには非常に多数の素子が存在するため、数点の程度で輝点(常時点灯する点)や暗点(常時点灯しない点)が存在する場合がございます。

これは液晶パネルの性質によるもので、製品の不良ではありません。

本製品に関しては5点以下の輝点・暗点は保証規定適用の範囲外として取り扱わせていただいておりますので、あらかじめご了承ください。



その7. 電子機器の廃棄について

この製品は家庭廃棄物と混合することは、絶対にしないでください。廃棄の際は地域の条例等の指示に従ってください。

第二章 インストールガイド

その1. 保護カバーと取り付け保護カバー

1. 取り付け保護カバー

1-1 図のように保護カバーのスタンドを開き、保護カバーにモニターをセットして、上部にストッパーを取り付けます(ストッパーの短い方が表になるように取り付けます)。

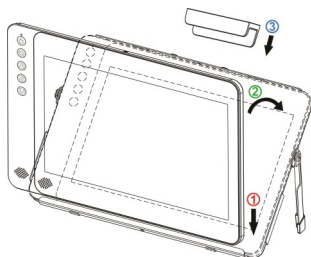


図:保護カバーをスタンドにして設置する

1-2 図のようにスタンドを折りたたみ、モニターの背面を上にして、保護カバーに取り付け、ストッパーを情報に取り付けます。

注意：モニターの落下や破損を防ぐために、保護カバーを使用しないときはモニターの裏側に取り付けておくことをお勧めします。

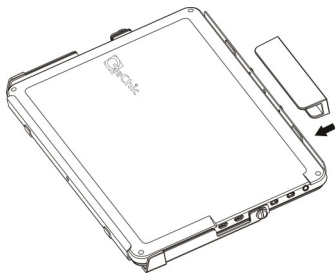
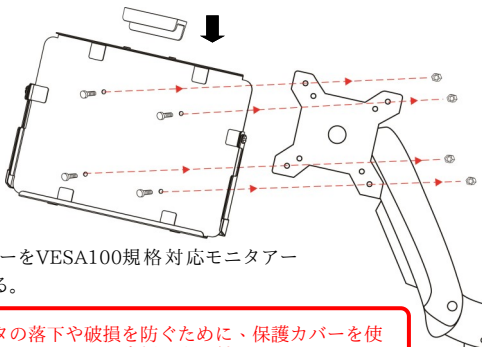


図: モニターを保護カバーに収納する

5

2. 取り付けVESA 100スタンド

図のように保護カバーをVESA100対応アームに取り付け、モニター本体を保護カバーに設置して、ストッパーで固定します。



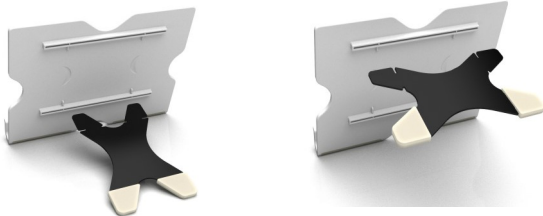
図：保護カバーをVESA100規格対応モニターアームに取り付ける。

注意：モニターの落下や破損を防ぐために、保護カバーを使用しないときはモニターの裏側に付けておくことをお勧めします。

3. Stand4取り付け (オプション)

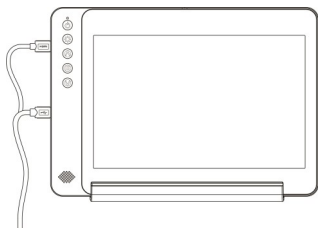
図のようにお好みの使用角度でStand4を設置します。

取り付け時にはStand4のX字パーツが確実にソケットに挿入されていることを確認してください。



図：Stand4組み付け

3-2 図のように、モニタをStand4の中に入れます。スタンドの中央部分にモニタを置くようにします。



図：モニタをStand4の中に入れます

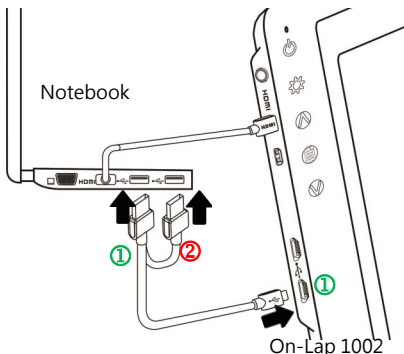
(On-Lap 1002を縦向きにStand4に設置した場合、モニタ底部のタッチパネルの一部がStand4で遮られ、Windows8環境でのタッチパネル操作に影響する可能性があります。Windows8環境でStand4をご利用の場合は、横向きでご利用頂くようお願い致します。)

その2. ビデオケーブル、USBタッチ出力/電源ケーブルの接続



Step1:USBタッチ出力/電源ケーブルの接続

①製品付属のUSBケーブルのMicro USB端子(Bタイプ)をOn-Lap 1002のMicro USB端子に接続します。ケーブルの反対側の端子をノートPCのUSBポートに接続します。USBケーブル1本で給電とタッチ信号の伝送を行うことができます。

②1本のUSBケーブルで給電が不十分な場合は、ノートPCのUSBポートをもうひとつ使用して給電を行います。



図：USBタッチ出力/電源ケーブルの接続

*On-Lap 1002には2基のUSBポートがあります。"USBポート"  電源供給とタッチ信号の伝送を同時に行うことができます。"DC IN"  ポートからは電源供給のみ行うことができます。

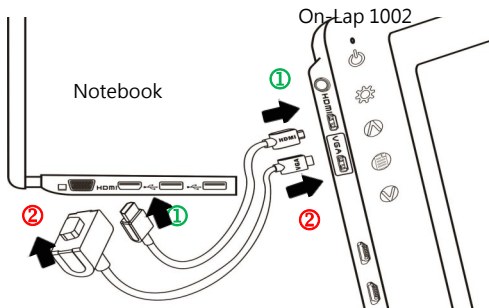
Step2: ビデオケーブルの接続

①HDMI接続の場合

製品付属のMicro HDMIケーブルを使用します。On-Lap 1002のMicro HDMIポートにケーブルのMicro HDMI端子 (Dタイプ)を接続し、ケーブルの反対側のHDMI端子(Aタイプ)をノートPCやタブレットパソコン、ゲーム機などのHDMIポートに接続します。

②VGA接続の場合

別売りのVGAケーブルを使用します。VGAケーブルのVGA端子をOn-Lap 1002のVGAポートに接続し、ケーブルの反対側のD-sub端子をノートPCのVGA端子に接続します。



図：VGAケーブル、Micro HDMIケーブルの接続

*On-Lap 1002本体のHDMIポートとVGAポートは外観が似通っているため、接続するポートを良く確認し、適切に接続してください。

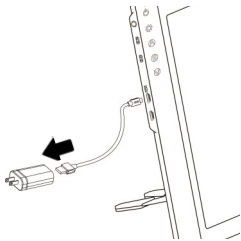
**音声の入出力は、HDMIケーブル使用時のみ行うことはできます。VGAケーブルで音声の入出力はできません。

その3. 電源アダプタ(別売)の接続

電源を外部から供給したい場合は、別売りの電源アダプタを使用します。

電源アダプタをコンセントに差し込み、USBケーブルでOn-LapのDC INポートに接続します。このとき電源の供給はDC INポートからのみ行われます。

*On-LapのUSBポートとノートPCのUSBポートは接続したままにしてください。取り外すとタッチ信号の伝送を行うことができません。




第三章 On-Lapの起動

その1.On-Lapの起動と電源のOn/Off


1.PCとの間に電源ケーブル(USBタッチ信号兼用)とビデオケーブルが正しく接続されていることを確認します。PC側の電源をONにするとOn-Lapが連動して起動し、ディスプレイ信号の待機状態となります。OS起動後の表示に関してはPC側のグラフィックス設定に準じます。

(PCとの間にビデオケーブルが正しく接続されていない、またはOS起動前、PCの電源投入前などディスプレイ信号が検出される前の段階では、メーカーロゴと共に[無信号]と表示されます。各ケーブルの接続方法については第二章その2.を参照してください。)

2.On-Lap本体側の電源ボタン  を押すことでディスプレイ電源の入/切ができます。

その2. ディスプレイ設定

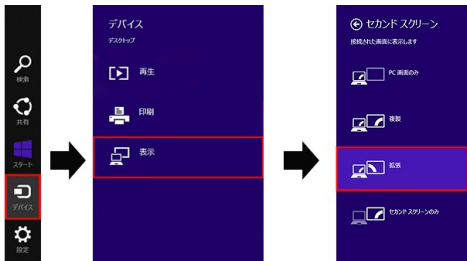
1. 拡張モード(Windows 10)

 マークを押してから [設定] をクリック[システム]を選択[ディスプレイ]を選択[複数のディスプレイ]という項目から「表示画面を拡張する」を選択します。

2. 拡張モード(Windows 8.1)

画面右のメニューから直接選択します。[デバイス]->[セカンダリモニタ]->[拡張モード]

*モニター解像度の調整方法は、本節の2.を参照してください。



2. 解像度設定(Windows7)

- スタートボタンをクリックします。
- コントロールパネルから[画面の解像度の調整]を選択します。
- 通常プライマリモニタがノートPC側、セカンダリモニタがOn-Lap側に設定されます。
- 「ディスプレイ」の項目でOn-Lap側を選択し、適切な解像度を設定します。

On-Lap1002の最適な解像度設定は**“1280*800”**です

- 利用方法に応じてモニタの向きを設定します。
- 表示領域を拡大したい場合は拡張モードを選択します。
- 2画面に同じ表示を行う場合は、表示画面を複製するを選択します。

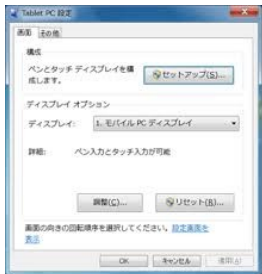
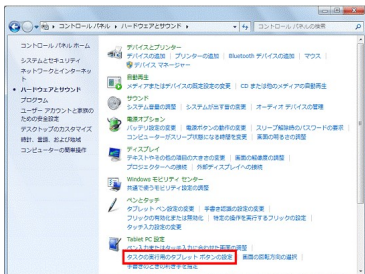


*注意：タッチスクリーン機能を使用する場合は、"1280*800"設定で16:9のフルスクリーン表示を行ってください。
フルスクリーン表示でない場合、画面表示位置とタッチスクリーンの信号位置が一致しないため、正しくタッチ操作ができません。

その3. Windows7/8.1/10タッチスクリーンモニタ設定

On-Lap 1002の接続時、コンピュータが自動的にタッチスクリーン機能をオンにできなかった場合、Windows7/8コントロールパネルの"タブレットPC設定"を使ってタッチスクリーンモニタの設定を行ってください。

下図のように、「設定(S)」をクリックして、Windowsの指示メッセージがOn-Lap 1002モニタ上に表示されたら、On-Lap 1002をタッチすると、設定が完了します。



その4. Windows 8.1/10 タッチジェスチャに関する説明

1. タッチ操作全般の説明

タッチパネルの淵からスワイプして操作します。

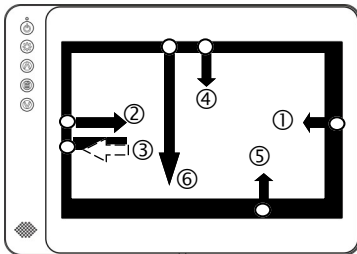
①右端からスワイプ(矢印1)することでチャームが開きます。検索、共有、スタート、デバイス、設定

②左端から中央に向けて(矢印2)スワイプすることでappの切り替えを行います。

③左端から中央に向けて(矢印3)スワイプしそのまま左端に折り返してスワイプするとappを全て表示できます。

④⑤上端から中央に(矢印4)、もしくは下端から中央に向けて(矢印5)スワイプするとappのコマンドを表示できます。

⑥appを上から下に向けてドラッグすると(矢印6)appを閉じることができます。



図：タッチジェスチャについて

2. アイテムの選択: アイコンをタップすることで選択できます
3. アイコンをしばらく押し続けて離すと、詳細を表示できます。
4. 二本の指を使用して拡大(ピンチ操作)、縮小(ストレッチ操作)ができます。
5. スクリーン上で指を滑らせることで、コンテンツ間の移動ができます。

第四章 ホットキー、LED、OSD表示について

その1. ホットキー、LED表示について

*モニタ設定用のボタンはタッチボタンになっています。指で軽く触れて操作してください。ボタンを強い力で押し続けると、故障に繋がります。

▲ボタン、▼ボタンは、触れ続けることで連続的に操作することができます。複数のボタンを同時に触ると、正しく操作できない場合があります。

LEDライトについて：

On-Lapの動作中には緑に点灯し、電源OFFのときライトは消灯します。

ホットキーの説明

🔌 電源ボタン：モニタのOn/Offに使用します。

⚙️ 退出/自動設定ボタン：OSDメニューの操作時にこのボタンで一つ前のページに戻ることができます。OSDメニューが表示されていないときにこのボタンを押すと、モニタの自動調整を行います(自動調整はアナログVGA入力時のみ有効)。

▲ボリュームUp/上移動ボタン：OSDメニューが表示されていないときはこのボタンでスピーカのボリュームを上げることができます。押し続けることで連続的にボリューム操作ができます。OSDメニューが表示されているときはカーソルを上/左移動するために使用します。

⊖メニュー/セレクトボタン：このボタンでOSDメニューを呼び出すことができます。

▼ボリュームDown/下移動ボタン：OSDメニューが表示されていないときはこのボタンでスピーカのボリュームを下げるすることができます。押し続けることで連続的にボリューム操作ができます。OSDメニューが表示されているときはカーソルを下/右移動するために使用します。

その2 . OSDの解説

1. ボタンによる基本的操作の説明

⚙️ ボタンを押すと、OSDメニューが表示されます。▲・▼を押して、メニュー内容の表示を上下に移動させます。調整機能を作動させたい場合は ⊖ を押します。選択した機能にサブメニューがある場合は ▲・▼ を押すと表示されます。調整したい機能を選択するときは ⊖ を押します。▲・▼ を押し続けて終了するときは ⚙️ を押すと自動的に終了します。その他の機能を調整するときは上述のステップを繰り返して下さい。

2. 画面設定

図のように、“ディスプレイ設定”を開いた後、“輝度”、“コントラスト”と“シャープネス”が調整できます。



3. 色設定

図のように、“色設定”を開いた後、“色温度(Color Temp.)”と“カラーモード(Color Effect)”を使って、モニタ色設定を調整できます。色相(Hue)設定は、映像の色を緑あるいは紫っぽくすることができます。

彩度(Saturation)設定は、彩度を鮮やかに、あるいはグレーに近づけることができます。



”色温度”で、”ユーザー設定”を選ぶと、RGB色設定を調整できます。図を参照してください。

”寒色”を選択すると、映像の中の青色が増えます。”暖色”を選択すると、映像の中の赤色が増えます。

”色設定モード”で、”標準”、”ゲーム”、”映画”、”写真”と”鮮明”等五種のプリセットモードが選択できます。“ユーザー”を選択した時、赤緑藍青黄紫の色相と彩度をそれぞれ調整できます。

4. アスペクト比設定

アスペクト比設定(Aspect Ratio): 図を参考にします。推奨される設定値は16:9です。入力された映像が4:3フォーマットの時、4:3を選択でき、映像を16:9に引き伸ばししないで表示することができます。VGA入力の場合、アスペクト比の設定はできません。

注意: 4:3設定を使用する場合、On-Lap 1002モニタの左右に黒い枠が表示されます。フルスクリーン表示では無いため、画面表示位置とタッチスクリーン信号位置が一致しません。正しい位置をタッチできないため、タッチスクリーンで操作を行う場合は16:9のフルスクリーン表示を行ってください。

オーバースキャン(Overscan): HDMI Video信号(たとえば1080P/720P/576P/480P等)を入力する時だけ、この機能を使用できます。この機能を使用すると、映像スキャン表示範囲を調整できます。

5. 手動で調整

- 自動調整: VGA信号を入力する時だけ、この機能を使用できます。VGA映像設定を自動調整できます。
- 水平位置(H.Position): モニタ映像を左右に移動します。
- 垂直位置(V.Position): モニタ映像を上下に移動します。
- クロック(Clock): 水平スキャンのピクセル数を調整します。もしクロックが不正確なら、画面に垂直のしみが表示され、画面の幅を正確に表示できません。
- 位相(Phase): ピクセルクロック信号の位相を調整します。もし位相調整が間違っていれば、画面が明るい映像を表示する時、水平なノイズが出現します。

6. オーディオ設定(Audio): ボリュームの大きさを調整し、ミュートモードが選ばれます。



7. OSDメニュー(OSD Menu)

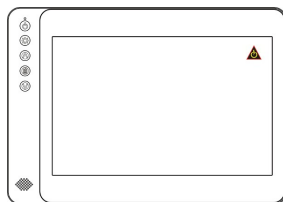
- メニュー時間(OSD Timer): OSD 表示時間を調整します。
- 水平位置(OSD H. Pos.):OSDメニューを左右に移動させます。
- 垂直位置(OSD V. Pos.): OSDメニューを上下に移動させます。
- メニュー透明度 (OSD Transparency): OSDメニュー背景を透明化します。
- 言語(Language): OSDメニュー表示言語を選択します。
- リセット(Reset): 出荷設定に戻します。

8. 入力源(Input Source): VGAアナログ信号源、HDMIデジタル信号源あるいは入力信号自動検知を選びます

9. 情報:出荷バージョンを表示します

その3. 電力低下時の警告表示

スピーカのボリュームを大きく上げていると、消費電力が供給電力より大きくなり、電力低下の警告が表示されることがあります。この場合、ただちにスピーカのボリュームを下げ、USBケーブルの二股コンピュータ側端子を2基のUSBポートに接続して電力を確保してください。ボリュームを下げずに使用し続けると、On-Lapは自動的にボリュームとディスプレイ輝度を下げます。

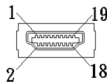


図：電力低下時の警告表示

第五章 製品仕様

その1. プラグアンドプレイ

On-Lapモニタは、VESA DDCに適合しVESA DDC2に対応します。DDC2BはI²Cで定められる双方向バスに基づきます。PCはDDC2Bを通じてEDIDを取得します。On-Lapモニタは、自己の情報をPCに伝え、DDCのレベルに基づき表示能力に関する情報を伝えることができます。

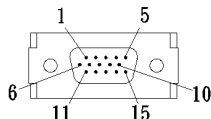


図：HDMI-Aコネクタ（HDMI出力ポートに接続）

ピン	名称	ピン	名称
1	TMDS Data2+	11	TMDS Clock Shield
2	TMDS Data2 Shield	12	TMDS Clock-
3	TMDS Data2-	13	CEC
4	TMDS Data1+	14	Reserved
5	TMDS Data1 Shield	15	SCL (I ² C Serial Clock for DDC)
6	TMDS Data1-	16	SDA (I ² C Serial Data Line for DDC)
7	TMDS Data0+	17	DDC/CEC Ground
8	TMDS Data0 Shield	18	+5 V Power
9	TMDS Data0-	19	Hot Plug Detect
10	TMDS Clock+		

2. VGAコネクタのピン配列

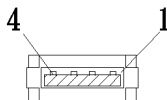
ピン	名称	ピン	名称	ピン	名称
1	RED	6	RGND	11	NC
2	GREEN	7	GGND	12	SDA
3	BLUE	8	BGND	13	HSYNC
4	NC	9	+5V	14	VSYNC
5	GND	10	SGND	15	SCL



図：VGA (D-Sub) コネクタ (D-Sub出力ポートに接続)

3. USB電源コネクタピン

ピン	名称
1	Vcc(+5V)
2	NC
3	NC
4	Ground



図：USBケーブルコネクタピン (5V DC電源に接続)

その3. 仕様詳細

規格	On-Lap 1002
パネル種別	TFT IPS 広視野角液晶パネル(LEDバックライト)
解像度/色数	1280x800(262K色)
ドットピッチ	0.1695 mm(H) * 0.1695mm(V)
視野角(標準値)	(上/下/左/右)85°/85°/85°/85°
コントラスト比	800:1
応答速度	25 (ms)
輝度	250 (cd/m2)
サポート解像度	1920x1080(60Hz);1440x900(60Hz);1366x768(60Hz);1280x1024(60Hz);1280x800(60Hz);1280x768(60Hz);1024x768(60Hz) (注意：コンピュータのグラフィックスアダプタがOn-Lapのサポート解像度に対応していない場合、液晶パネルに重大な損傷を与える恐れがあります)
ビデオ解像度	1080P(60Hz);1080i(30Hz);720P(60Hz);480P(60Hz);480i(30Hz)
タッチ方式	投影型静電容量方式;10指マルチタッチ
対応OS	Support Windows 10/8.1/8/7 Drivers for Android 2.0, 2.1, 2.2, 2.3, 4.0, 4.1(Kernel2.6.32 or later)
スクリーン硬度	タッチスクリーン硬度≥7H、
スピーカ	1x1.0W(最大)(定格インピーダンス 4Ω at 2KHz)
定格電圧	5V ■■■ DC
定格電流	1.2A
スタンバイ電流	90mA

その4. トラブルシューティング

1. トラブルシューティング

症状	対策
タッチ操作を行おうとしても反応がありません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. Micro USBケーブルがOn-Lap 1002のUSBポートに正しく接続されているか確認してください。 2. Micro USBケーブルが誤ってOn-Lap 1002のDC INポートに接続されていないか確認してください。DC INポートは電源供給のみに用いられ、タッチ信号は伝送できません。
画面が表示されません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. HDMIケーブルもしくはVGAケーブルによってOn-Lapとコンピュータが正しく接続されているか確認してください。 2. Micro HDMIケーブルが誤ってOn-LapのVGAポートに接続されていないか確認してください。
OSDで"No Signal"と表示されます。	ビデオケーブルがOn-Lapの映像入力ポートとコンピュータの映像出力ポートに正しく接続されているか確認してください。
表示が突然消えたり、画面表示が大きすぎるあるいは小さすぎる、正しく中央に表示されない状態になっています。	このような症状は一般にVGA入力の場合に発生します。OSDメニューで解像度や周波数、画面の水平位置、垂直位置の調整を行ってください。
映像は表示されますが音声が出されません。	<ol style="list-style-type: none"> 1. スピーカのボリュームが0になっていないか確認してください。 2. VGA入力の場合は音声は伝送できません。
電力低下の警告が表示されます。	消費電力が供給電力を上回っています。ボリュームと輝度を下げてください。 また、二股になっているUSBケーブルのコンピュータ側端子をUSBポート2基に接続してください。 あるいは別売の電源アダプタを使用して電力を供給してください。

2. モニタの複製表示や拡張デスクトップ表示が選択できない場合、コンピュータのディスプレイアダプタの機能が制限されている可能性があります。もしくはコンピュータが省電力モードになっている可能性があります。こういった場合、ディスプレイアダプタのドライバを更新する必要がある可能性があるため、コンピュータの製造元、またはグラフィックカードの製造元のサポートにお問い合わせいただくことをお勧めします。



GeChic Corporation

5F-3, No. 138, Zhongming S. Rd.,
West Dist., Taichung, Taiwan (R.O.C.)

Customer Service: service@gechic.com

Rev. 2018/3/14

保証規定

製品のご購入から1年間（12ヶ月間）に限り、通常の使用状態において万が一故障した場合、該当製品を無償にて修理致します。

なお、修理が困難な場合、同等品との交換となる場合があります。

保証期間内であっても以下のような場合は有償修理となります。

- ・ お客様の不適切な取扱が原因で故障、破損が生じた場合。
- ・ 火災、地震、水害、落雷、その他の天地異変などによる故障及び破損の場合。
- ・ 弊社の修理部門以外で修理や改造などを行った製品。
- ・ 部品や付属品などの破損及び遺失等。

マニュアルの内容をよくお読みになり、正しく製品をご使用ください。

より詳細な保証内容、条件、使用方法等につきましては、弊社のホームページをご確認ください。

【製品情報】 <http://www.gechic.com>

<http://www.tekwind.co.jp/products/GEC/category.php>

モデル：0n-Lap 1002 ノート型モニタ

シリアルNo：

購入日付：

販売店：

1年
保証

(販売店のスタンプ)